

山形県森林協会長賞



「よいしょ、よいしょ」と丸太運び 荒井 恵美

入選



協同作業 山口 拓也



森活ノススメ 横山 あづさ



道半(みちなかば) 渋谷 直子



森とのふれあい事業 渡辺 光

未来に残したい森・里山文化 部門

やまがた緑県民会議議長賞



夏の竜馬山 高橋 ゆう

入選



モデルさんこっち向いて! 藤城 彰人



山間部の稲刈り 佐竹 吉廣



里山の春 山口 修



光芒美林 海谷 定信

やまがたの森を未来に フォトコンテスト 入賞作品決定!

山形県の美しい森や里山の大切さを再認識し、「県民参加の森づくり運動」をさらに広げるため、森で活動する方々や子どもたちの“いきいきとした表情”的写真を募集したところ、265点もの応募がありました。

平成26年1月28日に審査会が開かれ、「県知事賞」「県森林協会長賞」「やまがた緑県民会議議長賞」の3賞と各部門4点の入賞作品が選考されました。たくさんのご応募ありがとうございました。

わんぱく森キッズ 部門

県知事賞



森の中のハロウィン 山口 修

入選



森の探検隊 渡辺 潔



僕も頑張るぞ!! 佐竹 吉廣



それ皆頑張るぞ 土田 清



何が見えるかな? 藤城 彰人

【部門紹介】

「わんぱく森キッズ」部門

県内の森で元気に学び、遊ぶ子どもたちを撮影した作品

「応援します! 森づくり」部門

県内の森で植栽や下草刈りなど
森づくり活動の様子や表情を撮影した作品

「未来に残したい森・里山文化」部門

県内の美しい森や里山文化を撮影した作品

【審査員コメント】

◆ 森づくりは大変であり、課題も多いと言われているが、写真を通じて森づくり活動の意義や楽しさが伝わればと思う。

◆ 構図がしっかりしている上級者から初心者まで多くの県民の皆さんから応募していただいた。選ばれた作品もバラエティに富んでおり、森と人々のふれあいを表現した作品だと思う。

◆ どれも力作ぞろいで賞を選ぶのは難しかった。私たちは森から色々なエネルギーをもらっているが、改めて写真で見せてもらうと、それが伝わってくると感じた。